

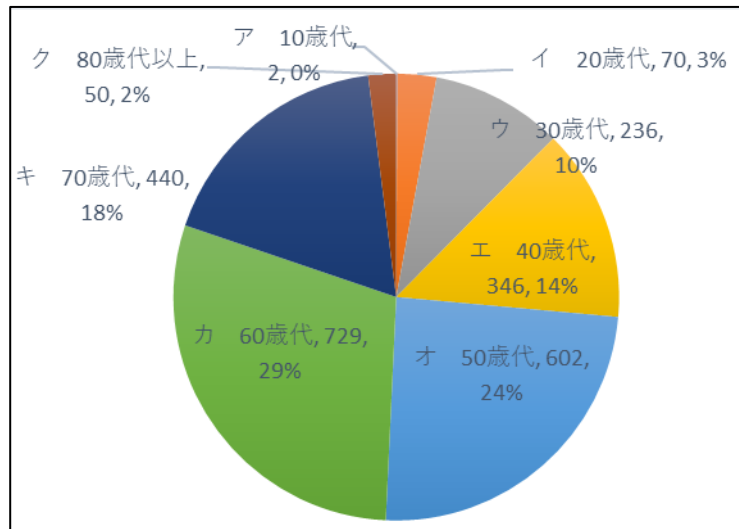
令和6年度 LINE を活用したアンケート 調査結果
「当日の投票時間の繰り上げに関する調査」

テーマ	当日の投票時間の繰り上げについて
目的	公職選挙法では、投票時間を午前7時から午後8時までと定めながらも、選挙人の投票の便宜のため又は支障を来さない場合には、終了時間を最長4時間まで繰り上げることなどを認めています。 高齢化や人口減少などに伴い、長時間の勤務となる投票所の管理者や立会人の負担や人員選出の面などの諸課題に対し、投票時間を繰り上げることについて、市民の皆さまの意向をうかがったものです。

【調査期間】 令和7年3月5日(水)～3月19日(水)午前8時
【対象者数】 54,629名
(福島市公式 LINE 友だち登録者のうち、受信設定が市内かつアンケート同意者)
【回答者数】 2,475名
【回答率】 4.5%

問1 あなたの年齢を教えてください。

ア 10歳代	2
イ 20歳代	70
ウ 30歳代	236
エ 40歳代	346
オ 50歳代	602
カ 60歳代	729
キ 70歳代	440
ク 80歳代以上	50



<回答者数:2,475人>

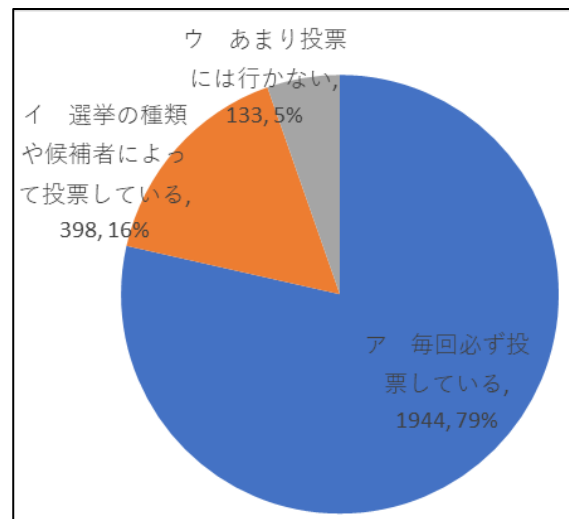
【選挙管理委員会事務局】

年齢層は60歳代が29%で最も多く、若年層や子育て世代の方からも一定の回答を得られました。

問2 あなたの投票の頻度を教えてください。

ア 毎回必ず投票している	1,944
イ 選挙の種類や候補者によって投票している	398
ウ あまり投票には行かない	133

<回答者数:2,475人>



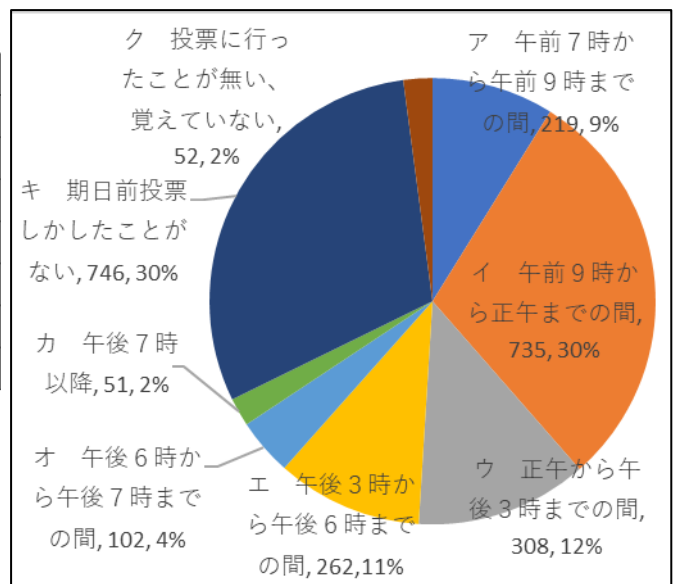
【選挙管理委員会事務局】

回答者の多くは選挙に参加し投票に行っている方であり、以降の問いも含め、経験に基づく回答内容であることが確認できます。

問3 あなたは、投票日当日どの時間帯に投票所へ行くことが多いですか。

ア 午前7時から午前9時までの間	219
イ 午前9時から正午までの間	735
ウ 正午から午後3時までの間	308
エ 午後3時から午後6時までの間	262
オ 午後6時から午後7時までの間	102
カ 午後7時以降	51
キ 期日前投票しかしたことがない	746
ク 投票に行ったことが無い、覚えていない	52

<回答者数:2,475人>



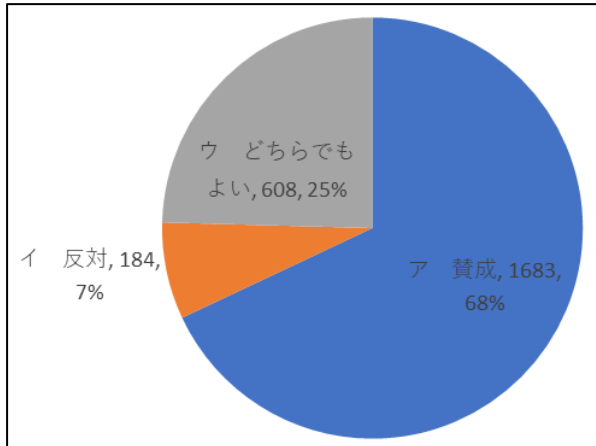
【選挙管理委員会事務局】

投票時間は、66%の方は午後7時までに投票を済ませており、7時以降に行くことが多いとした方は2%程度でした。期日前投票をする方も含め、投票に行く際は余裕を持った行動を取っている方が多いことがわかりました。

問4

投票日当日の投票終了時刻は、現在、一部の投票所を除き「午後8時まで」となっていますが、投票終了時刻を早めることについてどう思いますか。

ア 賛成	1,683
イ 反対	184
ウ どちらでもよい	608



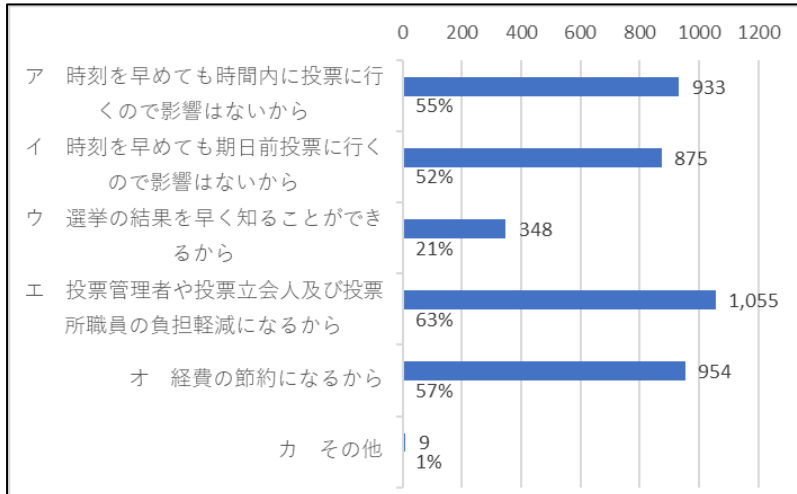
<回答者数:2,475人>

【選挙管理委員会事務局】

終了時刻を早めることについては、「賛成」「どちらでもよい」とした方が93%を占め、多くの人が、繰り上げに関し理解を示しています。

問5

【4で「賛成」のかた】賛成の理由は何ですか。(複数回答可)



※「その他」

- 少子高齢社会や労働者減少による今後の対応要員の確保の困難さ
 - 投票率、投票結果に影響があるとは思えない
 - 時間が早まっても行く人は行く、行かない人は行かないから
- <回答者数:1,683人>

【選挙管理委員会事務局】

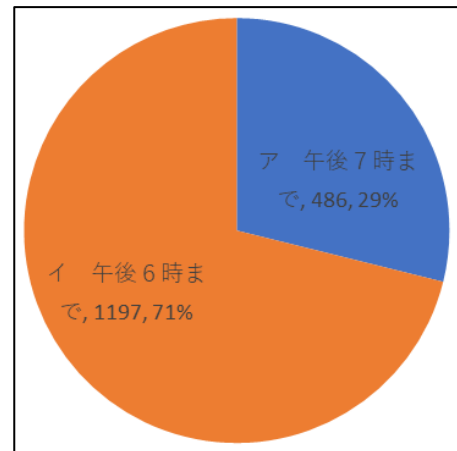
賛成の理由として、従事者の長時間勤務を危惧する声や費用の問題、また、期日前や開設時間に合わせて行動するなど、柔軟な対応姿勢を考える回答が多くありました。

問6

【4で「賛成」のかた】当日投票所の投票終了時刻を早めるとした場合、終了時刻を何時にするのがいいと思いますか。

ア 午後7時まで	486
イ 午後6時まで	1,197

<回答者数:1,683人>

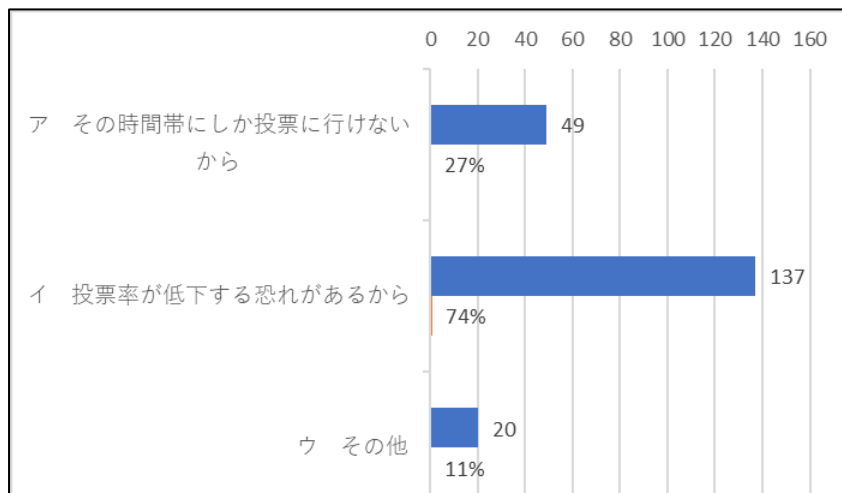


【選挙管理委員会事務局】

終了時刻は、午後7時までよりも6時までにする意見の方が圧倒的に多く、実施するなら大胆な施策を望む以外な結果となりました。

問7

【4で「反対」のかた】反対の理由は何ですか。(複数回答可)



※「その他」

- 働いている現役世代の投票機会を狭めることにつながるから
- 本来の法律の時間規定に則るべき
- その日時にしか行けないという人もいるから(不公平)

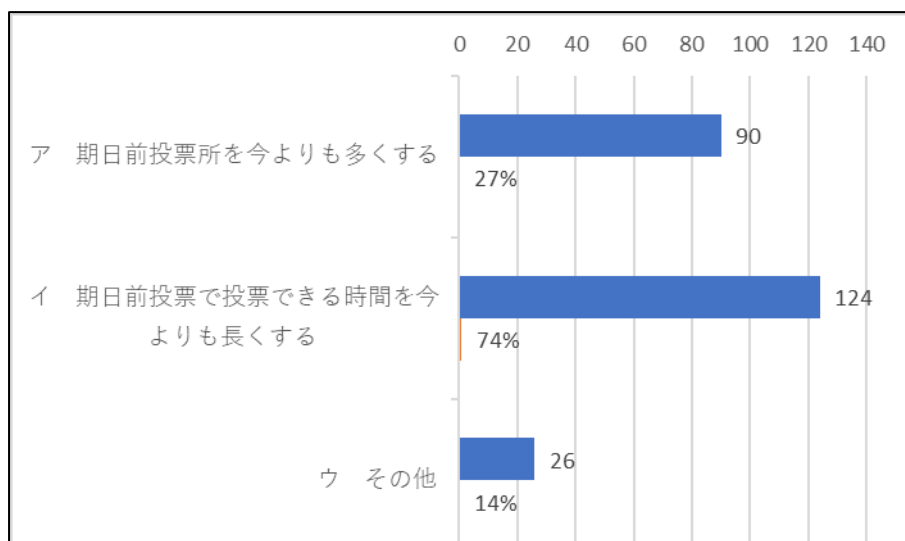
<回答者数:184人>

【選挙管理委員会事務局】

反対の理由として、投票率の低下を懸念する声が最も多く、また、選挙人自身で時間的制約がある方も一定数いることがわかりました。

問8

【4で「反対」のかた】どうしても投票終了時刻を早めることになる場合、どういった改善があればよいと思いますか。(複数回答可)



※「その他」

- インターネット投票(オンライン投票)の導入。郵便投票の制度拡大。
- 繰り上げ終了に関する周知徹底
- 投票日当日の投票所の自由選択(共通投票所化)
- 権利の侵害につながるので繰り上げは絶対に阻止すべき(投票率向上が重要)

<回答者数:184人>

【選挙管理委員会事務局】

繰り上げに伴う支援策として、期日前投票の時間延長や設置場所の増設を挙げたほか、マイナンバーカードを利用したネット投票の導入などを望む声も多くありました。

※自由回答(繰り上げに関する意見から抜粋)

- 働き方改革として繰り上げを実施してください。
- 有権者が少ない、投票率が低い投票所から段階的に繰り上げてよいと思う。
- スーパーの駐車場など人が集まる場所で仮設で投票所を作れば投票率が上がると思う。
- 今後高齢化や独居者の増加が見込まれる。投票所までの足が確保できない人も集落内での投票が可能になるような方策(車での送迎等)が望まれる
- 投票所の集約と、それに代わるバス等による周遊(移動期日前投票の導入)
- 時間短縮に加え、人員削減などお金をかけない工夫も必要。
- 終了時間は、冬場と夏場によっては人の流れが変わってくると思うので、疑問が残ります。
- 体育館の投票所は夏・冬は過酷で、働く人が体調を崩すのではと心配しています。
- 多くの人が行き来する駅や大きな商業施設でできるようになれば良いと思います。
- 若い人がもっと行きやすい場所にも投票所を開設するべき。
- 若者の投票率は、スマホやパソコンから投票できれば上がると思う。
- 他市の例などを本気で研究して、開票作業をもっと早く終了させるようにすべきだ。

【選挙管理委員会事務局まとめ】

繰り上げの実施に関しては93%の方から概ね理解を得られる結果となりました。

賛成理由として、過半数の方から、期日前投票所の利用や訪問時間を変えるなど、選挙人自身が変えていただくもののほか、気候変動の影響による従事者への気遣い、一選挙に数百億も支出する費用の在り方など、様々な角度の賛同する意見をいただきました。

また、反対と回答した方や、繰り上げによる支援策の問いにおいて、特に若年層から多く寄せられた意見が、インターネット投票をはじめとする多様な投票方法の導入についてです。

この点に関しては、「投票の秘密」をどう守るか、通信障害への備えなど依然課題が多く、また法整備も必要であることから、実現時期は未定となっています。

しかし、市としましては、ネット投票の実用化は投票率向上の契機となることを期待していますし、今回の調査によって多く出されたこの意見については、要望として国に伝える必要があると感じているところです。

今後も、市民の皆さまからの貴重なご意見を参考にしながら、投票時間繰り上げについて引き続き検討してまいります。ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】

福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)

《アンケート内容に関して》

福島市選挙管理委員会事務局

電話 024-525-3777(直通)

《LINE アンケート制度に関して》

福島市政策調整部広聴広報課

電話024-563-7488(直通)